

火山噴火から身を守ろう

Protecting Yourself from Volcanic Eruptions



【^{ふだん}普段の生活では】
火山の噴火から身を守るために、
日頃から火山について学び、自治体の火山防災マップなどで危険な場所や避難ルートについて確認しておくことが大切である。
最新の火山情報に注意を払い、噴火警報や火山情報が発表された場合は、市町村の指示に従い行動する。地鳴りや異常な地震、噴気活動など、危険な兆候が見られた場合は、直ちに避難する。

【山へ登るときには】

登山者は、火山の噴火などが起こった際に円滑、迅速に避難できるよう、次のような手段を講じるように努めなければならない。

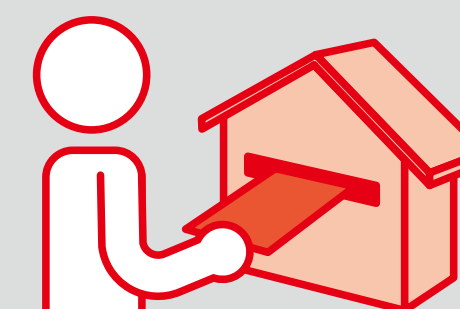
火山情報を集める



気象庁HP

登ろうとする山が火山かどうか、火山であれば、噴火警戒レベルや火山の活動状況(気象庁HP)など、火山の情報を入手しましょう。

登山届を提出する



Compass
(コンパス)

登山届は必ず提出しましょう。登山届は登山ポスト以外に、オンラインでも提出可能です。詳しくは、日本山岳ガイド協会「Compass(コンパス)」をご覧ください。

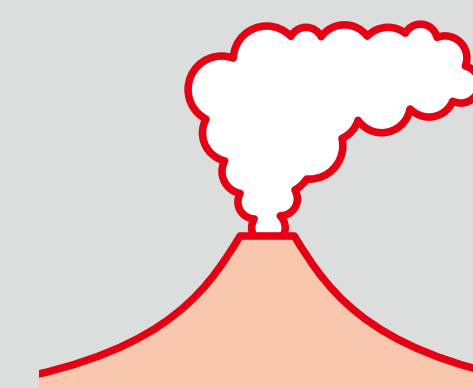
必要なものを装備する



火山の状態や特性を踏まえ、下記のものは最低限、装備するようにしてください。

- ・ヘルメット
- ・雨具、防寒着
- ・携帯電話等の通信機器
- ・避難ルートマップ
- ・非常食、飲料水

登山中も常に注意をする



静岡地方気象台
TEL.0570-015-024
静岡県危機管理部
TEL.054-221-2072
警察署
TEL.110 (市外局番不要)

- ・危険な場所には絶対に立ち入らないようにしましょう。
- ・異常を発見したらすぐに下山し、気象台、静岡県、警察に速やかに連絡してください。
- ・噴火時は、山小屋や岩陰に一時避難し、噴火が始まったら直ちに下山してください。